

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo.182 2007年6月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

http://www.geocities.jp/ino011_jp/

07年総会が終わりました

07年土浦平和の会総会は5月13日(日)ごご 四中地区公民館で行なわれ、06年度経過報告、会計報告、07年運動方針を承認し、新役員を選出して無事終了しました。

会は最初「土浦平和の会の12年」アルバムをテレビで見た後、小笠原徹さんの「30年代の民主的市民運動」についてのお話を聞きました。土浦では1952年(S27年)平和憲法擁護連盟(仮称)を結成し、ビキニ水爆実験に反対するアピールを发表し、第1回原水禁世界大会に代表を送ったこと。文化団体連絡協を結成して市公会堂建設促進準備会を結成して市民会館建設を請願したり、市に折りたたみ椅子を購入してもらって貸し出させたり、日中友好協会土浦支部から第1次茨城県民訪中団に代表を送ったり、勤労者音楽協会を結成して外山滋のバイオリンリサイタルを開いたことなど。平和運動と文化運動は一体のものとして取り組んできた歴史を話していただきました。



小笠原徹さんはその間土浦市議会議員に当選、県会議員に立候補され、県歯科医師会副会長も勤められた大変活動的な歯科医さんです。

映画「二重被爆」を観る会・ヒロシマとナガサキで2度被爆した人の証言・

とき 6月17日(日)2回上映

第1回 12:40~14:15

第2回 15:10~16:45

ところ ワークヒル土浦(木田余東台)

資料代 一般300円 学生は無料

主催 被爆62年平和のつどい実行委員会 Tel 823-7930

平和の会事務局 〒311-0201 土浦市神立町2664-2
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

随想 再び日中友好協会に参加して

小笠原 徹

1962年頃、私は日中友好協会土浦支部の事務局長でした。56年には市商工会議所会頭の中川氏が上海見本市視察に行かれ、それを契機に県内でも新生中国への各界の熱い目が注がれ始めました。これを受けて57年には第1次茨城県民訪中団の一員に、市の文化団体や市民の代表として箱根氏を送りました。国交回復のない当時としては国民友好を地で行くものでした。また同年十月、李徳全中国紅十字会会長が日鉦本山殉難中国人の法要に来られました。これらの一連の動きは、事勿かれ習性の市民には刺激的でした。

その後66年から十年間文化大革命で、市内の友好運動は滞り、その間私は事実上支部活動から離れていました。

87年頃、二度の訪中では先輩歯科医で水戸市日中友好会長の友常一雄氏の抗日自由詩選「闇夜は長かった」(周良沛選編)とエスペ란ティスト緑川英子著「みどりの五月」の翻訳があり、その縁で華西医科大学口腔医学研究所を、また魯迅先生の碑を訪ねた思い出があります。

今、日中友好協会茨城南支部に参加する機会を得て、親密な思いの絆により八十余年の人生熱くなるのを覚えます。



小笠原 徹氏 (元茨城県歯科医師会副会長)

07年

茨城県平和委員会大会

とき 6月17日(日)

ところ グリーンパレス石岡

10時開会

土浦から代議員4人参加します

07年 第50回

国民平和大行進

茨城県は6月28日～7月10日

石岡 土浦コースは7月6日(土)予定

土浦コースは土曜日午後亀城公園出発になります。第50回を記念して誘い合っ
て参加を期待しています。

土浦実行委員会は6月5日(火)午後
を予定しています。

活動ごよみ

5・16 62年平和のつどい実行委(保険医)

5・19 県平常任理事会(水戸青少年会館)

5・27 県平和委理事会(水戸市民会館)

5・30 平和行進県南実行委(学研労協)

6・5 平和行進土浦実行委(保健生協事務所)

6・12 平和の会理事会(1中地区公民館)